INTELLI STAGE

取扱説明書

Ver. 1.01

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は INTELI STAGE システムをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品を安全にお使い頂くために、ご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読み下さい。
尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管して下さい。

安全上の注意事項

- 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
- 本体は通気性の良い場所に設置し、周囲にストーブなどの熱源、高温の物体を置かないようご注意下さい。また、本製品を雨天や湿気にさらさないで下さい。
- ネジが緩んだ状態で使用しないで下さい。
- ライザーを三段以上重ねないで下さい。
- 耐荷重量を超えた使用はお止め下さい。

製品仕様

- 耐荷重 ： 900kg/㎡
- プラットホーム同士の連結が可能
- 最大 2 段までライザーの積み上げが可能 ※別途ライザー延長金具 ISREK(別売)が必要

－ プラットホーム(天板) －

表面仕上げ ： グレーカーペット(ポリエステル短繊維、ポロプロピレン短繊維、ポリメチル・メタクリレート)
本体上部 ： 9mm 高密度合板
本体中部 ： 7.5mm ハニカム
本体下部 ： 4mm 高密度合板
本体側面 ： アルミ強化エッジ
※側面に連結金具を装備

－ ライザー(脚部) －

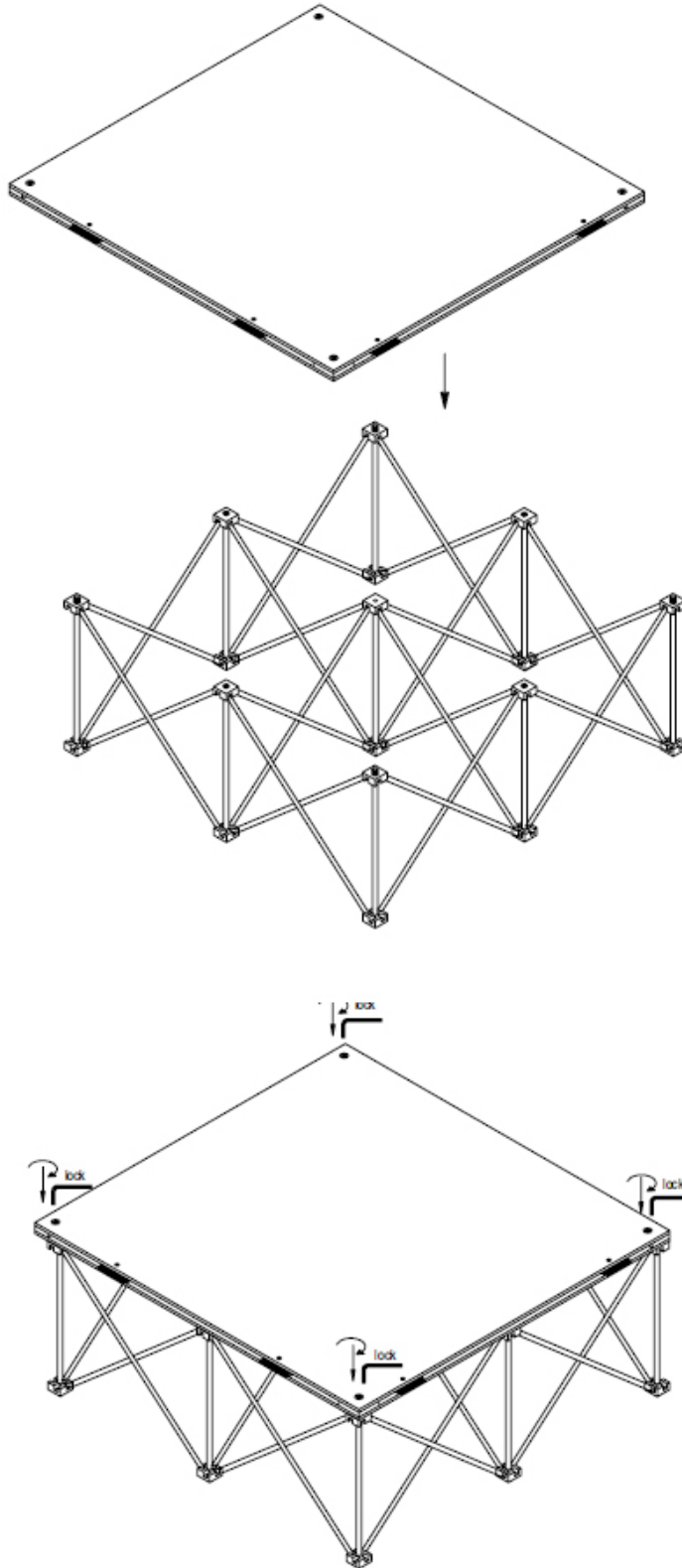
素材 ： アルミニウム、銅、ABS プラスチック

－ スカート －

素材 ： ナイロン

※製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がございます。

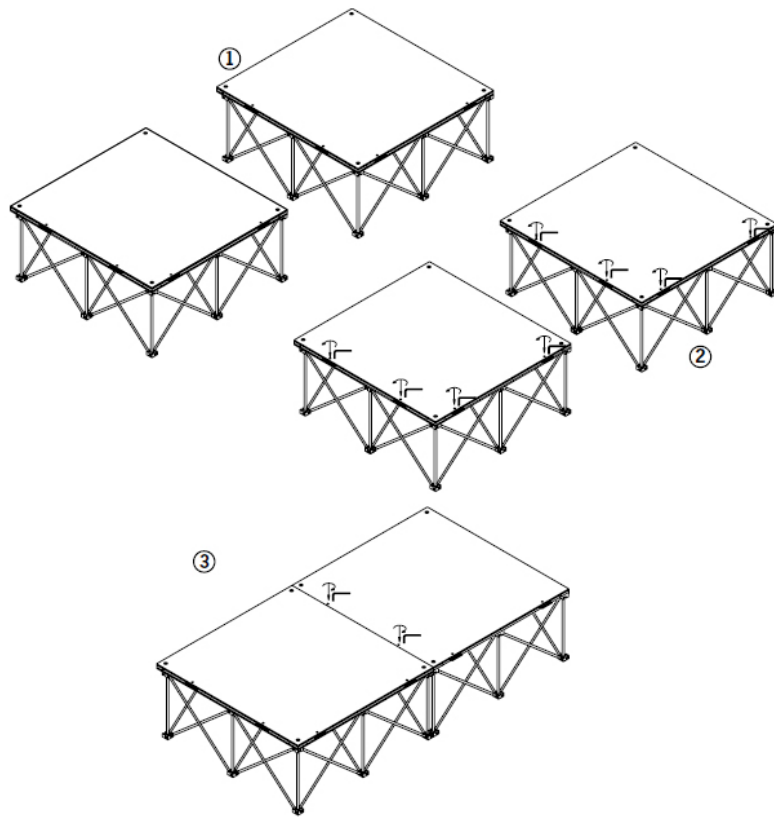
本体の組み立て方法

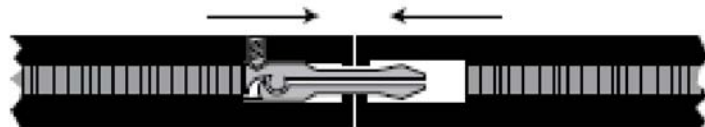
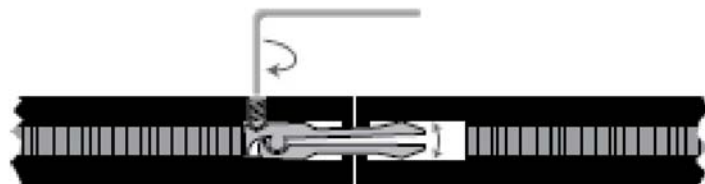
プラットホームとライザーの組み立て

1. ライザーを完全に広げます。
2. ライザーとプラットホームの角を合わせ、ライザーの支柱にプラットホームの穴をはめ込みます。(写真 1 参照)
3. プラットホームに付属している六角レンチで、プラットホームのネジを時計回りに 90 度回し、プラットホームをライザーにしっかりと固定して下さい。

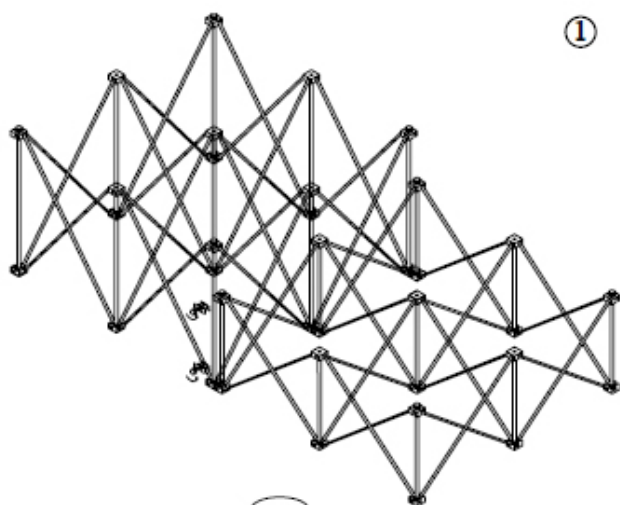
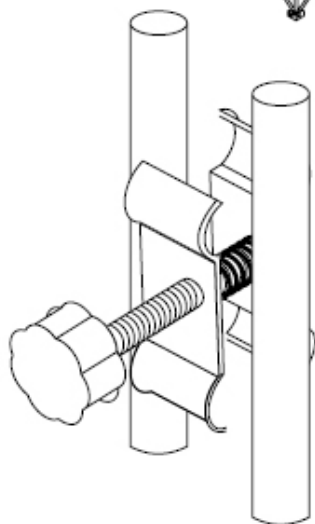
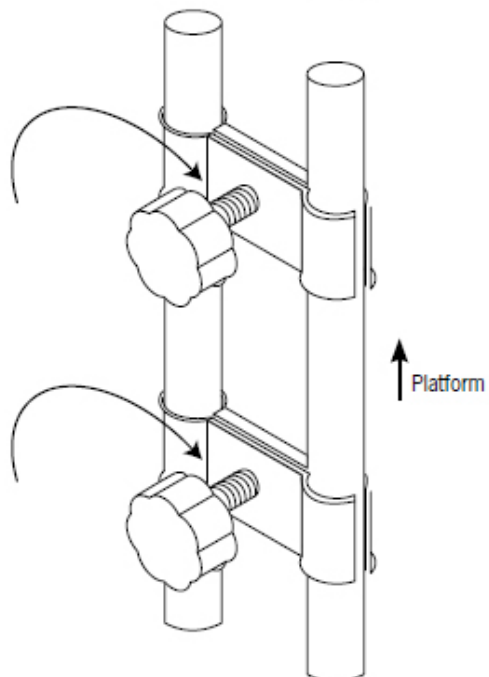
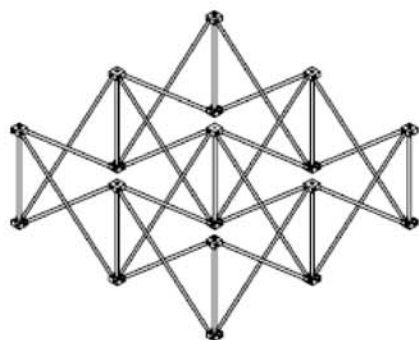
※ライザーからプラットホームを取り外す際は、ネジを反時計回りに 90 度回して下さい。

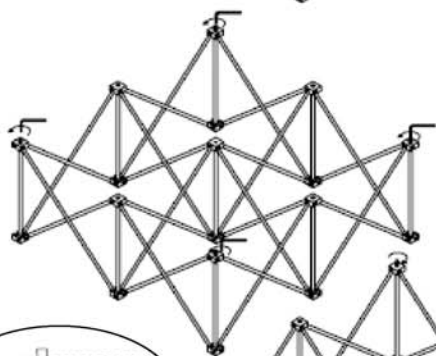
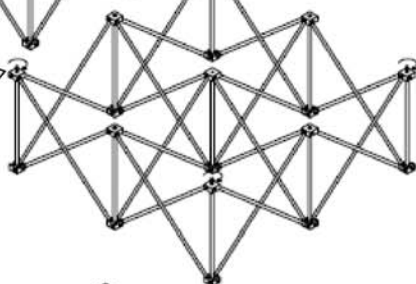
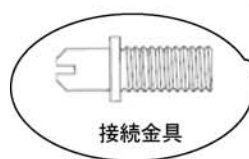
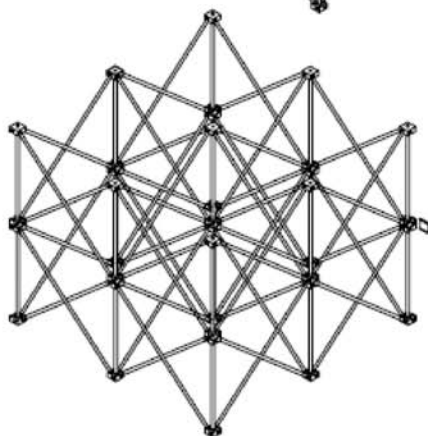
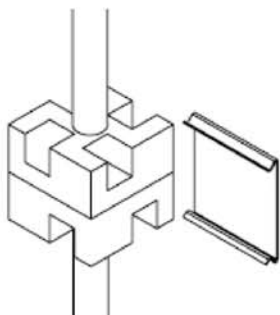
写真 1

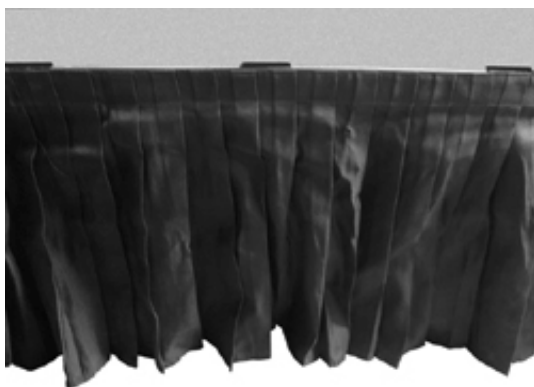
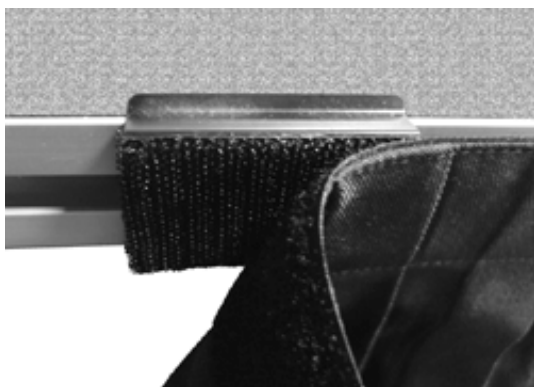
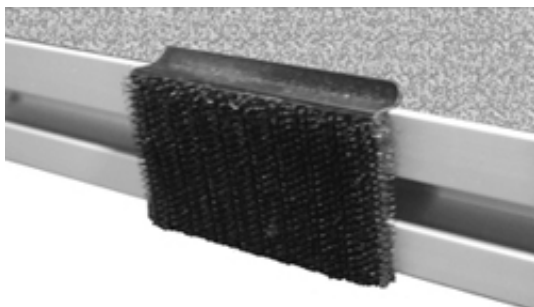
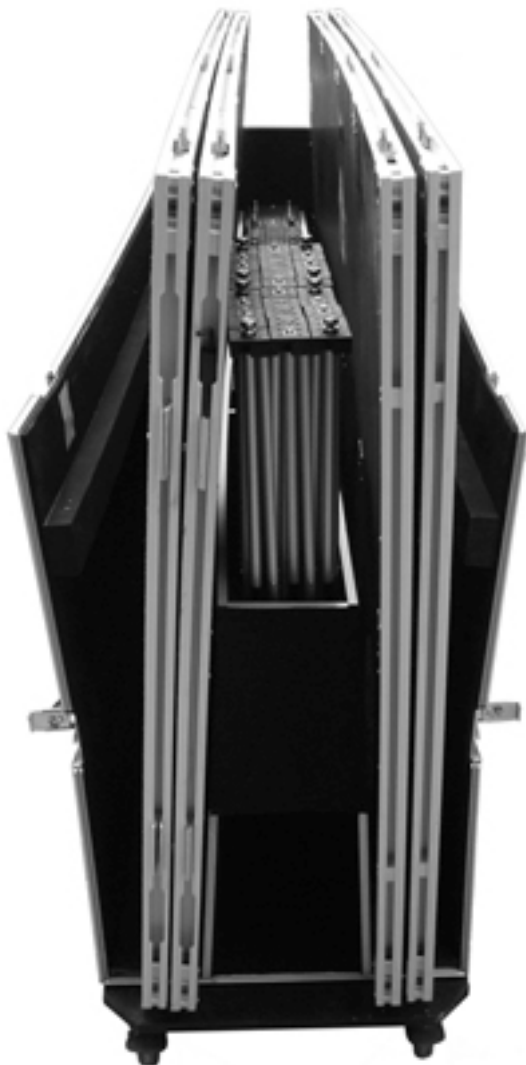
六角レンチはプラットホーム側面に、上図の様に収納されています。

プラットホーム同士の連結

側面図

1. プラットホーム同士を一直線に並べます。

2. 接続部分をもう一方のプラットホームにはめ込みます。

3. 六角レンチでネジを時計回りに回し、ロックして下さい。

ライザー同士の固定

1. プラットホームとライザーを組み立てます。
2. プラットホーム同士を連結させます。
3. ライザー固定金具 ISSJ(別売)のノブを反時計回りに回し、緩めます。
4. ライザーとライザーの間に ISSJ を挿入し、ライザーの支柱と合う位置まで回転させてください。(図②、③参照)
5. ISSJ のノブを時計回りに回し、ISSJ をライザーにしっかりと固定して下さい。
6. 同様にもう1つの ISSJ を取り付けて下さい。1 つの連結箇所につき 2 つの ISSJ を使用します。

ライザー同士の連結

1. ライザーを 2 つとも完全に広げます。
2. 一方のライザーの支柱上部にある銀色のネジを反時計回りに回し、外します。
3. 銀色のネジを外した部分に、ライザー延長用金具 ISREK(別売)の金色のネジを時計回りに回し、取り付けます。
4. もう一方のライザーをその上に乗せ、上部ライザーの支柱にある穴の中に、③で取り付けた金色のネジを入れ、ライザー同士をしっかりと合わせます。
5. ISREK のコの字型金具をライザー同士の接続部分にはめ込み、ライザー同士を固定します。

※ ライザーの延長ができるのは 2 段までです。
　3 段以上は重ねられません。

スカートの取り付け

1. ライザーとプラットホームを組み立てます。
2. ステージ用スカート ISESK(別売)のコの字型金具をプラットホームの側面にはめます。
3. 適当な間隔を空け、コの字型金具を全てプラットホームに取り付けていきます。
4. スカートのマジックテープが付いている面を内側にし、プラットホーム側面に取り付けたコの字型金具のマジックテープに、スカートを端から順番に貼り付けていきます。

ケース　への収納

ISEC6X1X1C

　：　100×100 ㎝用、プラットホーム×6、ライザー×6 収納

ISEC6X2X1CMKII

　：　200×100 ㎝用、プラットホーム×6、ライザー×6 収納

1. ケース上部の蓋を開きます。(ISEC6X2X1CMKII の場合は、この後左図の様に側面の蓋も開きます。)
2. 外側にプラットホームをそれぞれ 3 枚ずつ、中央にライザー6 ヶを収納します。
   (ISEC6X2X1CMKII の場合は側面の蓋を閉じます。)
3. ケース上部の蓋を閉じます。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。